生涯学習情報誌

フォンズ

第 23 号
2005年2月25日
発　　行
常陸太田市フォンズ・ネットワーク
事務局　常陸太田市生涯学習センター内
〒313-0061
茨城県常陸太田市中城町3280番地
TEL　0294(72)8888
FAX　0294(72)8880

山紫水明の仙境美「亀ヶ淵」

水の想い出
～22～

今の若い人達に竜神峡亀ヶ淵を知っているかと尋ねると、多くの人達は知らないと答える。しかし竜神大吊橋を知っているかと問うと、大体の人達が知っている。

我々の青春時代(昭和35年～45年の頃)は、今のように娯楽の種類は多くなかった。職場の課会・係会等において親睦会の定番は、ハイキングか地引き網であった。

竜神峡バス停を降り、ひっそりとたたずむ温泉宿を横目に、両岸が急斜面の崖に囲まれた川筋を進む。途中、川を横切るところが数カ所あり、飛び石を踏み、木道を渡り、女の子に手を貸し、いい汗をかきながら歩くこと約２時間、亀ヶ淵に着く。

夏、亀ヶ淵で冷やしたスイカやトマトを食したあの味、また秋の渓流には、紅葉や楓の落葉が川面を染めており、歩く者に大きな満足感を味わわせてくれた。

その後、ダムができるとの話を聞き、岩肌にはりついていた岩松をちょっと拝借をしてきたこともある。この岩松、今でも小生宅の盆栽棚に数鉢、枯れずに並んでいる。

今もダム湖を眺めながら歩ける遊歩道があり、春夏秋冬楽しめるところです。(なかむら)

みなさまのご好意を届けてきました。

鴨志田　裕子さん

★今回の活動

11月18日から22日の日程で、皆様からご寄付していただいた歯ブラシとタオル等を携えて、今回もカンボジア、シェムリアップ州へ、歯科診療班20名、井戸掘り班18名、総勢38名で活動してきました。

今年は、昨年に比べると涼しいとはいえ､30℃の中での野外活動は、体力的にはかなりきつい活動でした。

そんな中でも、毎年訪問しているサンキノ小学校では、子どもたちが朝晩の歯磨きを行っていることが確認でき、大きな喜びを感じました。しかし、初めて訪問した他の小学校で歯ブラシの存在や歯を磨く行為さえ知らない子どもたちの歯科検珍を行った際には、まだまだこのボランティア活動の継続の必要性を感じました。

★今回の活動を終えて感じたこと

今回は、これからの活動に役立てるため、数ヶ月前から小学生へのアンケートを作成し、現地の先生や通訳の方の手を借りて調査を行いました。

ところが、うまくいかなかったのです。「はみがきをしていますか」という簡単な質問でも、周りを伺うばかりで、「ハイ」や「イイエ」の答えも、どういう訳かスムーズに返してもらえませんでした。

日本での常識は、必ずしも現地での常識ではない、現地の事情は現地に飛び込んでみないと解らないことが一杯ある。そのことを実感できたことが、今回の一番の収穫だったと考えています。

今回の反省を次回の活動に活かさなければという、強い想いを抱いております。

★フォンズ読者の皆様へ

少しでもカンボジアのことを知っていただけたら、と思いお受けしたインタビューでしたが、たくさんの反響を頂きまして、ありがとうございます。

なにか感じて頂いただけでも十分なところを、たくさんのタオルと歯ブラシのご寄付まで頂き、皆さんのご好意に感動いたしました。ＳＣＨＥＣ（特定非営利活動法人カンボジアの健康及び教育と地域を支援する会）の理事長も大変感謝しております。

カンボジアに行ってから、日本という国の豊かさをあらためて感じております。

今回のように、身近でできるボランティアというのはあるのですよね。小さな一歩は大きな一歩の始まりです。本当にありがとうございます。

カンボジアでの青空歯科診療

カンボジアの小学生に歯磨きの指導を行うボランティアの方々

学び舎から

地域とともに生き生きと

常陸太田市立北小学校

「テンドドドンテテドドテンドドドン…」運動会で、勇壮な和太鼓の音が会場いっぱいに響き渡り、大きな拍手に包まれました。

開かれた学校の一環として、本校の３年生15名が、地域の方々をゲストティーチャーに、和太鼓学習を行ってきた発表の場です。リズムが難しく、こわごわ叩いていた４月が嘘のように、威風堂々としたばちさばきです。

「ハイッハイッハイッハイッハイッハイッ……」 かけ声にあわせて跳ぶ姿に、見ている誰もが思わず身を乗り出し、手を握りしめて応援してしまうほどです。子ども達が真剣な眼差しで連続８の字跳び（みんなでチャレンジ）に取り組んでいる昼休みの一コマです。

昨年は、低・中・高学年の全階級で県のベストテン入りを果たしました。今年も１月現在、２年生の531回で第１位をはじめ、各学年とも上位を目指し、チャレンジ中です。

子どもたちがこれらの活動を通してどのように成長していくのか、大変楽しみです。

子育て奮闘記

踊るママパラダイス㉓

通勤途中で他校の小学生の登校する姿を見かけるたびに、私は心の中で「行ってらっしゃい、無事に帰ってくるんだよ。」と声をかけます。それは、その子達の姿が我が子と重なって神様にお願いしたくなるからです。最近では、中学生の自転車通学も同じように気にかかるようになりました。「気をつけてね。頑張ってね。」大人になりきっていない体で一生懸命自転車をこぐ姿は、４月からの我が家の長女、スミレの姿を想像させるのです。玄関を出る我が子に声をかけるとき、「ただいま。」と元気に帰ってきてほしいといつも願っています。

自分の子の卒業は初めてです。幼稚園の卒園とは少し違う感じがします。飛び出した巣へ必ず帰ってきてくれるのは分かっていても、親の知らない世界が増えていくことは、確かに自分も経験したことだし、当たり前の成長だとは思います。手を離して、目を離さないということは難しいことかもしれません。

私が幸せだと思うのは、卒業する小学校にいい思い出が多かったことです。スミレなりに友人関係や勉強、早く走れない運動会に心が重かったこともあったでしょうが、今、笑って卒業式を迎える準備ができて、中学校へ大きな期待ができるのは、大事な思い出があるからだと思います。私にしても、子どもが過ごすには豊かな環境と、毎年出会う先生方がそれぞれ、「いい出会いだったな。」と感じさせてくださったことは、次の中学でもいい出会いがある希望につながっています。きっと、上手なことが言えないまま、お別れの時が来てしまうでしょうから、極めて個人的ですが、ここでお礼を言いたいと思います。ありがとうございました。

さあ、スミレさんも、心残りがないように、お別れをしてきなさいね。４月からは中学生です。おめでとう。そして、やっぱり今年も、新しく巣立っていくみなさんに言います。おめでとう、頑張って！

―― わいわいネット　織田裕子 ――

だって長持ちするじゃないですか

エコミュージアムモデルコース紹介③ 国見山・耕山寺コース

早春の常陸太田市を一望する

花や葉の芽が芽吹いているに違いないと思わせる色合いの里山に、
春を見つけに出かけませんか。人知れず春がそこまで来ていますよ。

⑫散策の基点となる
棚倉御山道道標

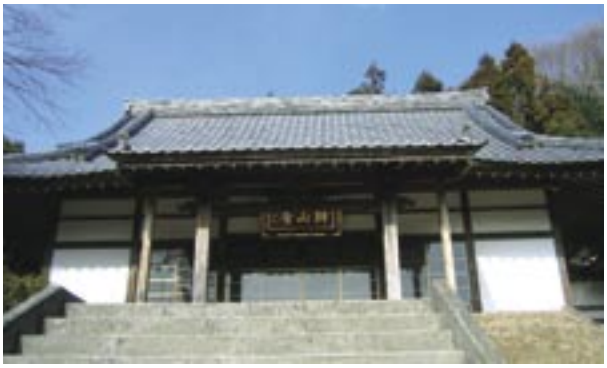
瑞竜小学校校庭の夜桜と満月【撮影：根本龍司さん】

上・右：⑨旌桜寺（せいおうじ）
見逃してしまいそうな小さな石段を登ると視界が開け、旌桜寺が見えてきます。八幡太郎義家伝説のある寺で、春には「はたざくら」が見事です。

リョウメンシダの群生

⑬剪定された巨峰ぶどうの木、
春の芽吹きを待っています。

⑦耕山寺　（電話 72-4031）



耕山寺では毎月第一・三土曜日に座禅会が行われています。座禅を組み静かに自己を見つめる方たちが県内各地からおいでになります。参加されたい方は必ず電話で問合せをお願いします。

上：本堂の前にあるモクゲンジの種。108個拾って数珠に仕立てると良いそうです。

【不許葷酒入山門の碑】
禅宗・耕山寺の入り口にある碑。「葷酒」とはネギやニラ等の臭気の強い野菜と酒のこと。清浄な寺には、それらを持ち込んだり口にした者は入ることを許さないという意味。

桜の木立の中にたたずむ白衣観音像は、昨年建立されたばかり。青銅製の像の中では全国でも大きなお姿だそうです。

早春へ装いを変えつつある里山には、冬と春の植物が見受けられます。
左：キジムシロ
下：フユイチゴの実が残っていました。

フユイチゴの葉(左)とミヤマフユイチゴの葉(右)葉の形が違っていることで見分けられます。

陽だまりの古木にはもう梅が咲いています。

上：発汗地蔵
凶作で餓死した人々の供養に建てられました。また、この地蔵尊は、お産をする時、汗を流して苦しみを助けるとの言い伝えがあるそうです。

路のあちこちに見逃してしまいそうな小さな野の花。

左:タチツボスミレ
右:オオバタンキリマメ

常陸太田エコミュージアム
モデルコース
モデルサテライトマップ
国見山・耕山寺コース

《主なサテライト》

■自然環境分野
①国見山山頂からの眺め
②ウラジロガシ(自然林)
③ゲンジボタル
④旗　桜
⑤ソメイヨシノ(瑞竜小・耕山寺)
⑥大イチョウ

■歴史・民俗分野
⑦耕山寺（座禅）
⑧瑞龍山（水戸徳川家累代墓所）
⑨旌桜寺
⑩矢大臣塚
⑪身隠山古墳
⑫棚倉御山道々標

■産業分野
⑬ぶどう畑(観光ぶどう)

■地域文化
　生活福祉分野
⑭瑞竜浄水場

■スポーツ・健康分野
⑮黄門の湯

国見山頂上から太田の市街地を眺望

瑞龍町からの国見山遠景

早春を彩る野の花のような、気づかないところにある美しさ、それらを生かす里山は県北・常陸太田の宝物ではないでしょうか。子ども時代に長い間目にする風景は、心の中にゆとり・ゆたかさを育む水のようなものです。何時の時代の子どもたちにも残したいものです。

（塩原慶子）

常陸太田地域青年農業士による

田んぼや畑の実りの集い

―此処（ここ）からの食べ物や花々の物語を創ろう―

地域の消費者や若い人たちに“農業の大切さ”や“この地に棲む良さ”を再確認してもらうことを目的に開催します。どなたでも参加は自由です。他では聞けない農業の話や映画の上映、地域特産品のプレゼントもあります。ぜひ来てみてください。

1．日　時　　３月13日（日）午後１時～午後４時
2．場　所　　常陸太田市生涯学習センター
3．内　容　　（１）青年農業士による田んぼや畑の物語
　　（２）映画「おにぎり」の上映
　　（３）来場者への地域特産品プレゼント
4．参加費　　１人500円（チケット）
5．チケット販売所
　　石川米穀店　0294（72）0292
　　（常陸太田市天神林町佐竹寺脇）
6．主　催　　常陸太田地域青年農業士
　　『田畑の集い』実行委員会
7．問合せ先　常陸太田市生涯学習センター
　　ＴＥＬ　0294-72-8888

2004年 国際コメ年に送る

おにぎり

斉藤耕一監督作品

太陽と水、大地がコメを作る。
人間の知恵と努力が、それを育み、未来へとつなぐ。
みんなの心の空腹を、この「おにぎり」が、満たします。

バイクに乗って東京から駆け落ちしてきた、若いカップル慎二と友美、訳ありな人たちと共に「大日本生き残り隊」を結成して明るく暮らす農家の主人の篤郎と出会い、コメ作りを通して仲間、結婚、出産といった人生の大きな岐路に立ち、悩みながらも成長していく。ときに厳しく、ときにあたたかく、大自然に謳い上げる心の叙事詩。

当日は、映画に出演された「須貝智郎」さんが来館予定です。

It's New !

水府総合センター「きらめき」が昨年10月にオープンし、年明けからイベントが目白押しです。カンヌ映画祭最優秀男優賞受賞で話題となった映画「だれも知らない」の上映は県内でも珍しい先駆的な作品の取り組みになっています。市分庁舎や保健センター、図書館が併設され一段と利用しやすくなりました。

毎月第２土曜日には１階ホールにてフリーマーケットも開催されています。文化情報発信の北の基点をぜひ１度訪れてみてはいかがでしょうか。

共用ホール

児童室

健康運動指導室

二葉百合子コンサート

■日　　時：３月12日（土）
　　昼の部　13:30開場　14:00開演
　　夜の部　17:30開場　18:00開演
■場　　所　水府総合センターきらめき
■チケット　3000円（全席指定）
　　２月５日（土）より好評発売中のため売切れの場合もあります。ご了承ください。
■問 合 せ　0294（85）0144（月曜休館）

第36回 子ども会ちびっ子のど自慢大会　奮(ふる)って 誘(さそ)って 生バンドで歌おう!!

今年も市観光協会と市商工会では、「さくら祭」の開催を計画しております。さくら祭事業の一つとして「子ども会ちびっ子のど自慢大会」が４月10日(日)、生涯学習センターにおいて、35回も続いている大会を市子連が企画しております。300席のふれあいホールが、家族や出演者で満員となる盛況の大会です。

昨今では、ラジオ・テレビ・ＤＶＤなどを通して、小学生も色々な歌を３人～７人のグループで熱唱しております。

また､この大会では､生バンドの演奏と一緒に歌う良いチャンスです。市民の皆さんも是非ご出席の上応援して下さい。

主催する常陸太田市子ども会育成連合会では、第36回の申し込みは３月20日(最終日)ですから、早めに各学校・地域子ども会育成会を通して応募してみませんか。41組の出演者を募集しております。　(助川)

童謡を合唱する３人組

表彰者勢ぞろい

3月27日(日) うっかり八兵衛カップ　春休み編

親子レース お父さん､タコはいってないよ!!

今大会の目玉

オリンピック選手が来たり、本物のうっかり八兵衛さん（俳優：高橋元太郎さん）が来たりと話題に事欠かない「うっかり八兵衛カップ」ですが、今回の目玉は親子レース“お父さん、タコはいってないよ！！”です。

自転車に乗って、たこ焼き焼いて、いそいで食べてと、楽しくておいしいけど、あわてるとチョッと口の中をヤケドしちゃうようなレースです。

忙しくて来られない、あるいはマウンテンバイクで走れないお父さん、お母さんのためにスタッフが代わりに走る「代理オヤジ」でも参加できます。

対　象　小学３年生～６年生(今春卒業)＋お父さんもしくはお母さん
参加費　１組　2,000円

お問い合わせ・申し込み
〒311-0321
常陸太田市春友町884
常陸太田市体育協会MTB部事務局
武藤　邦宏
TEL＆FAX　0294(78)0532
ホームページ　http://www.seizanso.co.jp/mtb

映画を観にいこう　ウイークエンドシネマランド

350インチ大画面ハイビジョン映画館にみんな集まれ　ところ：生涯学習センターふれあいホール　入場無料（入場券が必要です）

座頭市　あばれ火祭り　３月26日(土)上映

昨年上映した「座頭市」が好評で、またこのシリーズをというファンの皆様の熱いご要望にお応えして、今回再び仕込杖をひっさげて、市っつぁんが悪人どもを懲らしめるため、当ホールの銀幕に帰ってまいります。最近は他のスターが演じた映画も公開されて人気のようですが、なんと言ってもキャリアの長さと「市」その人になりきっている演技には、他の追随を許さぬ迫力があります。

今回はシリーズ第21作目。物語は、妾市で助けた女と一夜を共にしたことで、夫の浪人と闇公方に命を狙われるというもの。相変わらずのとぼけた動作と台詞回し。又、この映画では市っつぁんがどんな剣法を見せてくれるのでしょうか？

勝、仲代の２大スーパースターの火花散る対決を、どうぞ当ホールの350インチの迫力ある大画面で、心行くまでじっくりとご堪能くださいませ。

CINE　WRITER　小島　功

この小島さんという人、かなり映画に詳しくて、私たち選考委員の間では太田の淀川長治と呼ばれています。上映終了後、色々と映画の話をしたいらしいので、お時間のある方は話し掛けてみて下さい。きっといい話が聞けるはずですよ。

山田　秀樹

リレーエッセイ「思い出の絵本」 ～23～

（上河合町　寺門　美恵子）

お料理することと食べることが大好きなぐりとぐらが、ある日森へ出かけ、どんぐりや栗や茸を拾いながら、何を作ろうかと考えていると、道の真ん中に大きな卵が落ちている。運べないからどうしようかということになったとき、二人はその場でお料理することを思いつきます。そして、家に戻って必要な物をそろえてきて、みごとな役割分担をしながら美味しいカステラを焼き上げるというお話です。森中の動物たちが集まってきて、できあがりを楽しみに待つところなど、ぷーんと甘いにおいが漂ってくるようです。そして、みんなで分け合って食べるところは、自分もリスにでもなって絵本の中に入り込み、一緒に食べているようなとても幸せな気分にさせられます。「助け合い、分かち合えばみんな幸せ。」そんなことを教えてくれているようでもあり、ぐりとぐらの行動の随所に、生活を切り拓く知恵のようなものがちりばめられていて、生きる強さ・たくましさのようなものも感じてしまいます。最後に残ったのは、空っぽのおなべととっても大きい卵のからだけなのですが、このからをぐりとぐらは何にしたか想像がつきますか？　子どもをじらして、ページをめくらずに、いろんな想像をかきたててあげたい部分です。

この『ぐりとぐら』は、今子どもたちに教えてあげたい「たいせつなこと」や「生きるための知恵」がぎっしりとつまっている絵本だと思います。

（次回は天神林町煽硝岩（えんしょうがん）裕子さん）

ちょっとひといき

ボーノ ボーノ

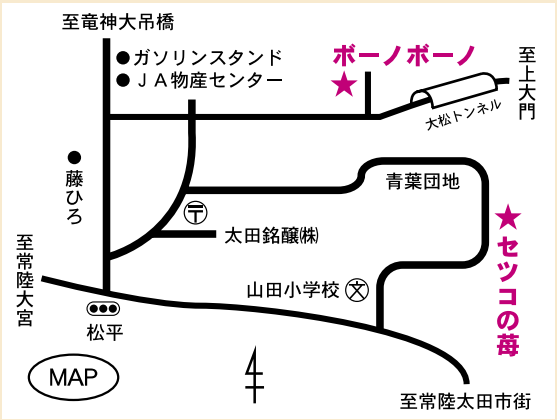
【水・木曜休
但し、祝日の場合は営業】
AM10:00～PM7:00
松平町1454
TEL 85-1956

昨年の４月、小高い丘にオープンしたパン・ピザ・ケーキのお店は兄妹で営んでます。ボーノは、イタリア語の「ヴォーノ＝おいしい」からとったそうです。

おいしいものを作ってお客さんに提供したいという意気込みが伝わってきます。

通常、パンは日替わりで８種類、ピザは３種類、ケーキ３種類を販売してます。パンはモチモチとした食感で美味です。店内では、テーブル席があり、紅茶などと一緒にその場でいただくこともできます。チョッと一息にどうですか？

（鈴木久美子）



イチゴ狩り

セツコの苺

【定休日なし】
AM10:00～PM4:00
松平町1047
TEL 85-1160

みつばちが、あちらこちらに飛んでいる苺棚は、沢山の赤い真珠が飾られているようです。

苺の種類は、章姫（あきひめ）・紅（べに）ほっぺです。その名前の通りに、苺をほおばれば、甘さが口いっぱいに広がり、ほっぺが落ちそうなくらいです。

通路全体がグレーのシートで覆われて、苺棚の高さが子どもの目線にあるので、小さなお子さんはもちろん、車椅子の方でも苺狩りが楽しめます。　（鈴木久美子）

編集後記

新生常陸太田市誕生とともに、金砂郷地区、水府地区、里美地区の皆様へフォンズをお届けすることになりました。

この情報誌は私たち市民がレポーターとなり、手づくりで地域の様々な情報を発信しています。

どうぞよろしくお願いいたします。

（常陸太田市フォンズ・ネットワークスタッフ一同）

レポーター募集

フォンズでは、地域の話題や情報、ちょっといい話、おいしいものなどを取材していただけるレポーターを募集しています。どしどしご応募ください。

【応募先・問合わせ先】
常陸太田市フォンズ・ネットワーク事務局
〒313-0061　常陸太田市中城町3280番地
常陸太田市生涯学習センター内
TEL 72-8888　FAX 72-8880